



N e w s L e t t e r

## みんなのまちづくり

第25号 / 2006. 2. 17

発行 明姫幹線南地区 まちづくり協議会 広報部会

### 明姫幹線南地区まちづくり協議会会員の皆様へ

年明けから続いていた厳しい寒さも、ここに来て平年並みの寒さとなり、インフルエンザが猛威を振るってまいりました。

日本経済もマスコミによれば、やや上向き傾向にあると言われてはいますが、私ども身近にはまだまだそのような気配は感じられず、相変わらず風邪状態というのが本音ではないでしょうか。

さて、そのような中で明姫幹線南地区まちづくり協議会も発足以来5年目の年をむかえました。

この間、この地区の市街化区域編入に向けた取り組みとして、高砂市と共にアンケート調査や説明会を実施してまいりましたが、残念ながら未だ市街化区域の編入が実現していません。

圃場整備完成当時、一面水田状態であった明姫幹線南地区も、今や半数以上の面積が水田以外の土地利用がなされています。

建設資材置き場等による環境悪化も進んでいる中、高砂市と結ばれた「まちづくり協定」により協定違反物件を100%なくすことはできませんが、ある程度の規制効果は出ているようです。

あとは、地権者の皆さんの協定に対する意識と理解をお願いするしかありません。

まちづくり協議会の当初の目標は、土地活用が図れるようにすることでした。

市街化区域編入は、そのための手段のひとつであり、市街化区域編入が難しい今、土地活用が図れる他の手法を高砂市と一緒に模索中であります。

今後も、この明姫幹線南地区の環境維持と土地活用の検討に役員一同取り組んでまいりますので、協議会活動に地権者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

明姫幹線南地区まちづくり協議会 会長 高谷 照男

(広告)

## 役員会及び各部会の活動報告

### 5 役会 ～今後のまちづくりに向けて、勉強会の開催～

5 役会では、2月2日に、現在の法制度及び最近よく報道にある『構造改革特区』に関する勉強会が開催され、それらが今後の明姫幹線南地区のまちづくりに生かすことができるのか否かについて市や樋口先生に説明を受けました。

平成9年のアンケート調査より当地区のまちづくりが始まりましたが、その当初の状況と現状はかなり変わってきています。そのため、私達も都市計画法等を勉強し、今後のまちづくりのあり方、まちづくり協議会のあり方を改めて考えていかなければならない時期になってきています。

今後、今回の勉強会をふまえて、役員会等で、勉強していきたいと考えています。  
随時状況は、「みんなのまちづくり」でも報告していきます。



#### 「みんなのまちづくり」への

##### 広告募集について

協議会活動の資金を得るため、約4cm×8cmの広告(一口2回掲載で、5千円)を募集しております。

この「みんなのまちづくり」は明姫幹線南地区の地権者等に約750部配布しています。

「広告出してもいいかな」と思われた方は事務局までご一報ください！！

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

広告ひろば

## 環境管理部会 ～土地利用現況図の作成～

環境管理部会では、今年度の活動として本地区の土地利用の現状を改めて調査し、地図に落とす作業が行われました。

部会員はそれぞれが属する地区(A地区、B地区、C地区)を実際に歩き、調査を行いました。そして、12月9日に環境管理部会を開き、土地利用の状況に応じて色を使い分けそれぞれ塗っていき、結果一枚の地図に表現されました。

やはり農地以外の土地利用が増えているのがわかります。しかし、土地利用は変化しても、本地区をきれいなまちになるように会員それぞれが意識し、まちづくり協定を守っていききたいものです。

今回作成した、地図は高砂市役所都市計画課において見ることができます。



地図にマーキングする作業の様子



完成した土地利用現況図

(広告)

## 広報部会 ～広報部会から読者の皆様へ～

広報部会から、私達の仕事ぶりを紹介させていただきます。

広報部会では皆様方にかにしたら「みんなのまちづくり」を読んでいただけるかを協議し原稿作りに励んでおります。また市からの助成金が減少する中で新聞発行経費の捻出のためスポンサー依頼にも奔走しております。

新聞記事の内容についても、読者の方からのご質問が少ない中で、広報部会員全員で質問・解答を作ったりしております。

前回から、読者より連絡があり、広告掲載企業の仲介をいただきましたこと、本当にありがたく思っております。また新聞を読んでおられる方がおられるということで私達の大きな励みになりました。

これを機会にして読者の皆様方からの素朴な意見・質問をお待ちしておりますので多数の方からのご連絡をお待ちいたしております。

私達「まちづくり協議会」はこの地が高砂市の中心部として発展していくことを願って今後も新聞作りを頑張っけて続けてまいりますので、ご支援ご協力を宜しくお願いいたします。

最後になりましたが、広報部会員で皆様方にお届けする新聞を作成している様子の写真を掲載させていただきました。



毎回、広報部会員が集まり、相談しながら新聞の記事を作成します。



印刷後、できた新聞を封筒詰めします。

### ～ 事務局よりお知らせ ～

2年間当協議会の担当をしてきました石原(旧姓山口)が2月中旬より産休のため、代わりに私、笠嶋が担当をすることになりました。まだまだ未熟者ですが、皆さまと共に明姫幹線南地区のまちづくりを考え、お手伝いができるよう努力していきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

協議会の運営やまちづくりに関するご質問は、各地区役員及び事務局に遠慮なくお問い合わせ下さい。

明姫幹線南地区まちづくり協議会 事務局：高砂市まちづくり部都市計画課  
TEL：0794-43-9033  
FAX：0794-43-9091  
e-mail:tact3810@city.takasago.hyogo.jp